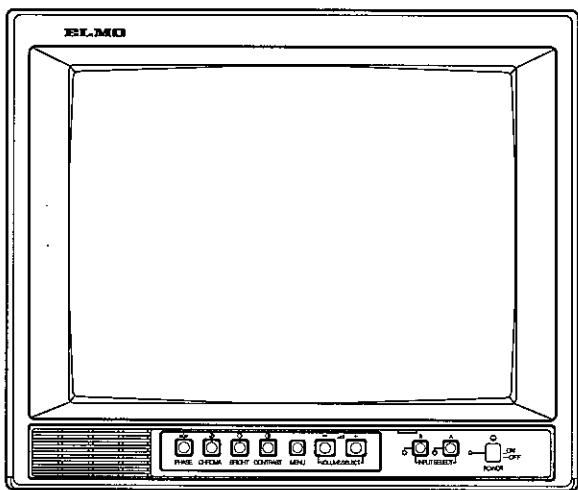
# ELMO

## エルモカラービデオモニター

# EM-141S

## 取扱説明書

**お買い上げいただき、ありがとうございます。**
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、後日調べたいときのために大切に保存してください。

## 目　次

ページ
安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
各部のなまえと使いかた・・・・・・・・・・・・6
基本操作のしかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
メニュー機能の使いかた・・・・・・・・・・・・9
設定を初期化するには・・・・・・・・・・・・・・12
基本接続のしかた・・・・・・・・・・・・・・・・13
故障かなと思ったら
（トラブルシューティング）・・・・・・・・・・・・・14
保証とアフターサービス・・・・・・・・・・・・15
主な仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

# 安全上のご注意

「安全上のご注意」は、モニター全般に共通する内容を記載しています。

## 「安全上のご注意」の絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵（マーク）が表示されています。
これらは、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | この絵表示（文字含む）は、そこに書かれていることを無視すると、死亡したり重傷を負うことが想定される内容です。十分注意してください。 |
| ⚠注意 | この絵表示（文字含む）は、そこに書かれていることを無視すると、傷害を負ったり、物的損害が想定される内容です。十分注意してください。 |

### 絵表示の説明

**●注意（警告を含む）が必要なことを示す記号**

一般的注意

指をはさまれないよう注意

感電注意

**●してはいけない行為（禁止行為）を示す記号**

禁止

水場での使用禁止

ぬれ手禁止

分解禁止

接触禁止

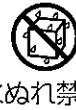
水ぬれ禁止

**●必ずしてほしい行為（強制・指示行為）を示す記号**

電源プラグを抜く

一般的指示

アースをつなぐ

## ⚠警告

**万一、次のような異常が発生したときは**

●煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。
●画面が映らない、音が出ないなどの故障のとき。
●モニターの内部に水や物が入ってしまったとき。
●モニターを落としたり、キャビネットが破損したとき。
●電源コードが傷んだとき（芯線の露出、断線など）。

このようなときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、（煙などが出ていたときは、それが出なくなったことを確かめてから）販売店に修理を依頼してください。
そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
なお、お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

**転倒防止の処置をしてください**

地震など非常時の安全確保と、事故を防止するために、落下や転倒を防止する処置をしてください。地震などで転倒すると、けがをする原因となります。
詳しくは販売店にご相談ください。

# 安全上のご注意（つづき）

## ⚠警告　設置するときの警告

●**不安定な場所に置かない**

ぐらついている台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをする原因となります。

●**モニターの通風孔をふさがない**

通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げませんので、火災の原因となります。
次のことにご注意ください。
・押し入れ、本箱など狭いところに入れない
・じゅうたんや布団などの上に置かない
・テーブルクロスなどを掛けない
・横倒し、逆さま、あお向けにしない

●**指定の電源電圧（交流 100V）以外で使用しない**

表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●**壁や他の機器と間隔をあけて設置する**

内部に熱がこもり、火災の原因となります。
次のことに注意してください。
・壁や家具などから 10cm 以上離す
・他の機器との間隔をあける
・ラックなどに入れたときは機器の天面から 10cm 以上、背面 10cm 以上すき間をあける

## ⚠注意　設置するときの注意

●**次のような場所に置かない**

火災・感電の原因となることがあります。
・湿気やほこりの多いところ
・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたるところ
・熱器具の近く
・窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ
また、直射日光の当たるところに置くと、キャビネットやブラウン管が変質することがあります。

●**機器との接続がすべて終わってから電源プラグをつなぐ**

コンセントに差したまま接続したりすると、感電の原因となることがあります。また、モニターの電源コードはモニター本体につないでから、壁のコンセントに差してください。

●**電源コードを抜くときは壁側のコンセントから抜く**

壁側のコンセントから抜かないと感電の原因となることがあります。
電源コードは壁側のコンセントから先に抜き、そして、モニター本体側の順で抜きます。また、抜くときは必ずプラグをもって抜いてください。

●**モニターの上に他の機器を載せたまま移動しない**

倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

●**移動するときは接続コード類を外す**

コードを傷つけますので、電源プラグをコンセントから抜き、接続コードなどをはずしてください。コードに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。
また、モニターは前面側が重いので、バランスに気をつけて持ってください。けがの原因となることがあります。
運ぶときは、衝撃を与えないようにしてください。特にブラウン管には気をつけてください。

●**キャスター付きの台に乗せるときは、キャスターを固定する**

キャスター止め（受け皿など）で動かないようにしてください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

# 安全上のご注意（つづき）

## ⚠警告　使用するときの警告

**●モニター内部に物を入れない**

金属や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災・感電の原因となります。特に小さいお子様には注意してください。

**●電源コードを傷つけない**

電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードを加工したり・無理に曲げたり・ねじったり・引っ張ったり、電源コードを熱器具に近づけたりしないでください。電源コードを傷つけると、火災・感電の原因となります。
電源コードが切れたり、芯線が出たりしたときは、販売店に電源コードの交換を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

**●電源プラグやコンセントにほこりや金属が付着したまま使用しない**

ショートや発熱により、火災・感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布でふいてください。

**●モニターに水をかけない**

風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
水などの入った容器（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）は、こぼれたりしますので、モニターの上に置かないでください。
また、雨天、降雪中、海岸、水辺で使用中するときはご注意ください。

**●モニターの裏ぶた（カバー）は外さない**

モニター内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店に依頼してください。

**●モニターを改造しない**

火災・感電の原因となります。

**●雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない**

感電の原因となります。

## ⚠注意　使用するときの注意

**●モニターの上に物を置かない**

重いものやモニター本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

**●モニターの上に乗らない、ぶら下がらない**

倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に小さいお子様には注意してください。

**●電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込む**

ショートや発熱により、火災や感電の原因となることがあります。

**●根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しない**

発熱して、火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

**●電源プラグはコードの部分を持って抜かない**

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。
プラグの部分を持って抜いてください。

**●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

**●長期間モニターを使用しないときは、電源プラグを抜く**

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

**●お手入れをするときは電源コード（電源プラグ）を抜く**

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。

## ⚠注意　使用するときの注意（つづき）

●**5年に一度はモニター内部の掃除を販売店に依頼する**
モニターの内部にホコリがたまったまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

●**長時間、スピーカーの音がひずんだ状態で使わない**
スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

**この商品は業務用として特別に設計されたものです。専門知識を持ったかたが操作してください。**

## お手入れのしかた

●**キャビネットやブラウン管面の汚れは**
柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。

●**キャビネットが変質したり、傷付いたり、塗料がはげることがありますので、次のことに注意してください。**
・堅い布でふかない
・強くふかない
・シンナーやベンジンでふかない
・殺虫剤など揮発性のものをかけない
・ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしない

## 見る場所について

●暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。
適度な明るさの中でご使用ください。
また、連続して長い時間、画面を見ることも目を疲れさせますのでよくありません。
ときどき目を休めてください。

●設置状況や環境によって画像が揺れるときは、使用しないでください。視力低下の原因となります。

## ブラウン管の焼き付きについて

●**同じ静止画像を長時間映したり、異常に明るい画像は映さない**
ブラウン管に画像が焼き付くことがあります。
通常のビデオ再生映像などでは問題ありません。

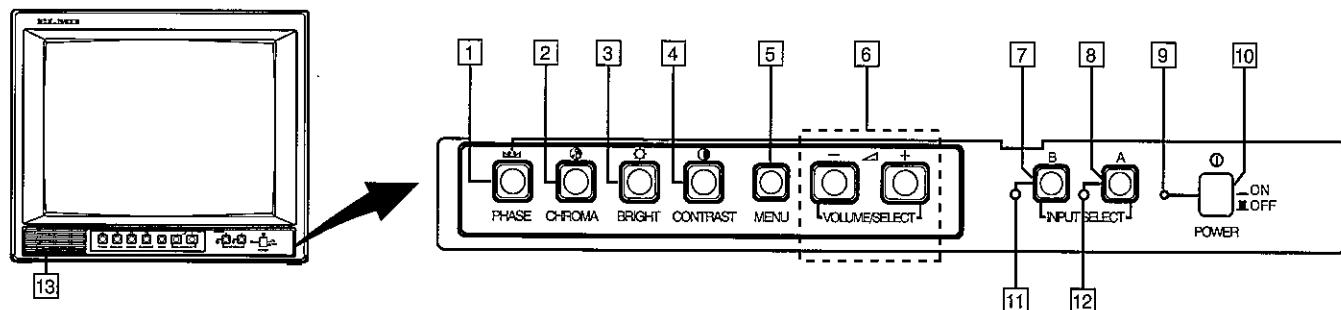
## 磁気に対する注意について

●磁石、スピーカー、電気時計、磁石を使用している機器やおもちゃ、磁気応用健康器具など、磁気をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて色が乱れたり、画面が揺れたりすることがあります。
また、高圧送電線や変圧器など強い磁界を発生する機器の近くには設置しないでください。

●モニターに外部スピーカーを近づける場合は、画面が影響を受けるおそれがあります。
近くにスピーカーを設置するときは防磁スピーカーをお使いください。

# 各部のなまえと使いかた

## 前面

### <前面操作部>

1 **PHASE（ ）ボタン**
このボタンを押すと映像の色相を調整するモードになります。
VOLUME/SELECT ボタンで値を調整します。
また、メニュー機能時にはメニュー項目のコントロールボタンになります。

2 **CHROMA（ ）ボタン**
このボタンを押すと映像の色の濃さを調整するモードになります。
VOLUME/SELECT ボタンで値を調整します。
また、メニュー機能時にはメニュー項目のコントロールボタンになります。

3 **BRIGHT（☼）ボタン**
このボタンを押すと映像の明るさを調整するモードになります。
VOLUME/SELECT ボタンで値を調整します。
また、メニュー機能時（< SET-UP MENU >）には項目を選択・設定するボタンになります。

4 **CONTRAST（◑）ボタン**
このボタンを押すと映像のコントラストを調整するモードになります。
VOLUME/SELECT ボタンで値を調整します。
また、メニュー機能時（< SET-UP MENU >）には項目を選択・設定するボタンになります。

5 **MENU ボタン**
<MENU> 画面を表示したり、消したりします。
また、MENU ボタンを押しながら PHASE ボタンを押して <SET-UP MENU> 画面を表示します。

6 **VOLUME/SELECT（− ⊿ +）ボタン**
内蔵スピーカーの音量を調整します。
また、メニュー機能時にはメニュー項目のコントロールボタンになります。

7 **INPUT B ボタン**
背面の VIDEO B 端子に入力された映像信号と AUDIO B 端子に入力された音声信号を選択するボタンです。
選択時 INPUT B の表示ランプ（11）が点灯します。

**お知らせ**
- VIDEO B 端子には VIDEO 端子（BNC コネクター）と Y/C 端子（ミニ DIN4 ピンコネクター）があり、Y/C 端子（S 映像）が優先されます。

8 **INPUT A ボタン**
背面の VIDEO A 端子（BNC コネクター）に入力された映像信号と AUDIO A 端子に入力された音声信号を選択するボタンです。
選択時 INPUT A の表示ランプ（12）が点灯します。

9 **POWER 表示ランプ**
電源が「入」のとき、点灯（緑）します。
**点灯**：電源「入」のとき
**消灯**：電源「切」のとき

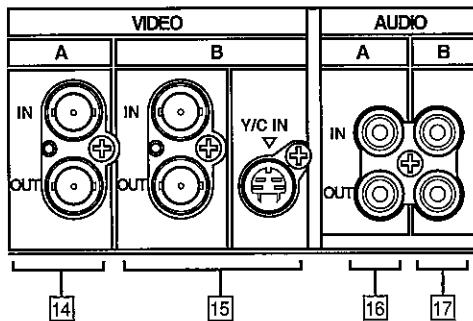
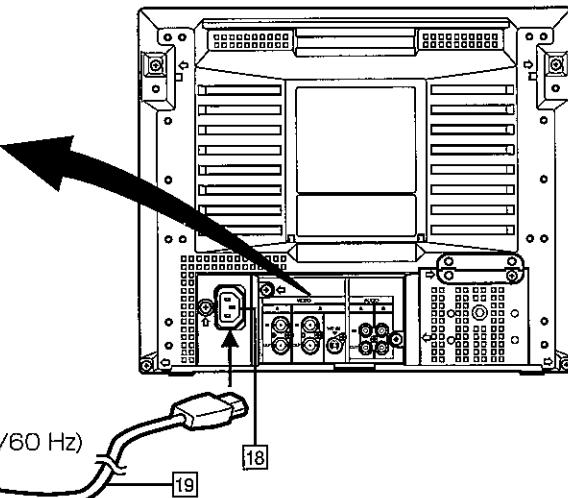
10 **POWER（①）スイッチ**
本機の電源を入／切します。
▬ **ON**　：電源「入」になります。
▪ **OFF**：電源「切」になります。

11 **INPUT B 表示ランプ**
INPUT B が選択されているとき点灯（緑）します。

12 **INPUT A 表示ランプ**
INPUT A が選択されているとき点灯（緑）します。

13 **内蔵スピーカー**
内部にスピーカーが付いています。

# 背面

## <背面端子>

⑭ **VIDEO A 端子**
映像信号の入力端子（IN）と出力端子（OUT）です。出力端子はブリッジ出力です。
**IN**　：映像信号の入力端子
**OUT**：ブリッジ出力端子

**お知らせ**
- VIDEO A 端子に対応した音声信号は AUDIO A 端子（⑯）を使います。
- 13ページの「基本接続のしかた」もよくご覧ください。

⑮ **VIDEO B 端子**
**【BNC 端子】**
映像信号の入力端子（IN）と出力端子（OUT）です。出力端子はブリッジ出力です。
**IN**　：映像信号の入力端子
**OUT**：ブリッジ出力端子

**【Y/C 端子】**
Y/C（S映像）信号の入力端子（ミニ DIN4 ピンコネクター）です。
**Y/C IN**：Y/C 信号の入力端子

**お知らせ**
- VIDEO B 端子に対応した音声信号は AUDIO B 端子（⑰）を使います。
- Y/C（S 映像）信号の出力端子はありません。
- 同時に接続（入力）したときは Y/C 端子優先です。
- 13ページの「基本接続のしかた」もよくご覧ください。

⑯ **AUDIO A 端子**
VIDEO A 端子（⑭）に対応した音声信号の入力端子（IN）と出力端子（OUT）です。出力端子はブリッジ出力です。
**IN**　：音声信号の入力端子
**OUT**：ブリッジ出力端子

**お知らせ**
- この音声に対応した映像信号は VIDEO A 端子（⑭）を使います。
- 13ページの「基本接続のしかた」もよくご覧ください。

⑰ **AUDIO B 端子**
VIDEO B 端子（⑮）に対応した音声信号の入力端子（IN）と出力端子（OUT）です。出力端子はブリッジ出力です。
**IN**　：音声信号の入力端子
**OUT**：ブリッジ出力端子

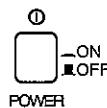
**お知らせ**
- この音声に対応した映像信号は VIDEO B 端子（⑮）を使います。
- 13ページの「基本接続のしかた」もよくご覧ください。

⑱ **AC 入力端子**
本機の電源入力端子です。付属の電源コード（⑲）で AC コンセント（AC100V、50/60Hz）に接続します。

⑲ **電源コード**
本機の AC 入力端子と AC コンセント（AC100V、50/60Hz）を接続する電源コード（付属）です。

# 基本操作のしかた

## 基本操作

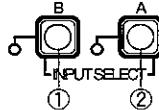
### 1 POWERスイッチを押し、電源を「入」にする

▬ ON（入）：電源が「入」になります。（POWER表示ランプ：点灯）

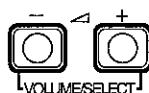
■ OFF（切）：電源が「切」になります。（POWER表示ランプ：消灯）

**カラーシステムの表示について**

● 「COLOR SYSTEM」の設定が「AUTO」のときに、電源を入れたり、入力を切り換えたとき、NTSCまたはPALの信号を受信していると約3秒間表示されます。
白黒信号や無信号のときは表示されません。
「COLOR SYSTEM」の設定については9ページをご覧ください。

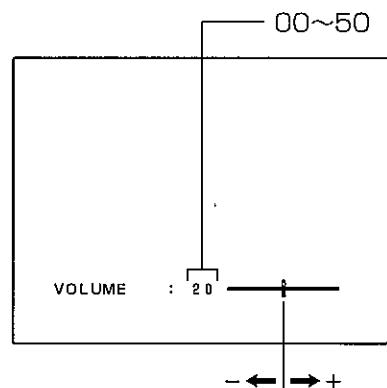
### 2 INPUT SELECTボタンを押し、入力を選択する

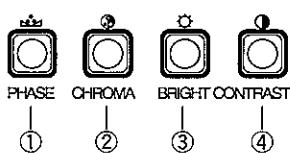
背面の端子に入力された信号を選択します。

| INPUT SELECT ボタン | 背面の端子 | |
|---|---|---|
| | 映像信号の入力 | 音声信号の入力 |
| ① INPUT A | VIDEO A 端子 | AUDIO A 端子 |
| ② INPUT B | VIDEO B 端子 | AUDIO B 端子 |

### 3 VOLUME/SELECTボタンを押し、音量を調整する

ボタンを押すと音量の画面表示が出ます。

＋側：内蔵スピーカーの音量が大きくなります。（00→50）

－側：内蔵スピーカーの音量が小さくなります。（50→00）

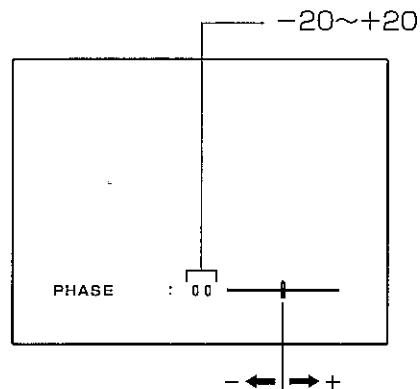
＊操作後、画面表示は約10秒後に消えます。

## 映像調整

### 1 映像調整する項目の選択ボタンを押す

押したボタンの映像調整の画面表示が出ます。

① PHASE (⚇)：色相の調整
② CHROMA(◔)：色の濃さの調整
③ BRIGHT(☼)：明るさの調整
④ CONTRAST(◑)：コントラストの調整

### 2 VOLUME/SELECTボタンで調整する

| 項目 | VOLUME/SELECT ボタン | |
|---|---|---|
| | －側 | ＋側 |
| PHASE | 赤っぽくなる | 緑っぽくなる |
| CHROMA | 色が淡くなる | 色が濃くなる |
| BRIGHT | 暗くなる | 明るくなる |
| CONTRAST | 弱くなる | 強くなる |

＊操作後、画面表示は約10秒後に消えます。

**お知らせ**

●PHASE調整はNTSCカラーシステムのときのみ働きます。
●CHROMA調整は白黒信号や無信号のとき、働きません。
●CHROMA調整のレベルを「－20」にしたときは色付きが無くなります。
●選択した機能が働かないときは「NO EFECT」と画面表示されます（約3秒間）。

# メニュー機能の使いかた

## <MENU>画面の表示と選択（設定）

つぎのメニュー項目の設定ができます。
必要に応じて設定してください。
・SHARPNESS
・COLOR SYSTEM

<MENU>画面

＜前面の操作ボタン＞

**1 選択マーク（▶）：**
選択されているメニュー項目を示します。
**2 メニュー項目：**
選択できるメニュー項目です。
**3 設定表示：**
設定内容（値）を示します。
**4 機能表示：**
前面の操作ボタン(左の７つ)の機能が機能表示に対応した内容になります。

| 機能表示 | 内容 |
|---|---|
| ▼ | メニュー項目を順送りで選択 |
| ▲ | メニュー項目を逆順送りで選択 |
| − | 調整の値を下げる（最小まで） |
| ＋ | 調整の値を上げる（最大まで） |
| ▶ | 設定値を順送り |
| ◀ | 設定値を逆順送り |
| EXIT | <MENU>画面の退去（解除） |

### 1 *MENUボタンを押す*

<MENU>画面が表示されます。

### 2 *PHASE( )またはCHROMA( ) ボタンを押し、メニューの項目を選択する*

選択されている項目に選択マーク（▶）が付きます。

| 前面操作ボタン | 機能表示 | 内容 |
|---|---|---|
| PHASE（ ） | ▼ | 選択マーク（▶）を順送り |
| CHROMA（ ） | ▲ | 選択マーク（◀）を逆順送り |

### 3 *VOLUME/SELECTボタンを押し、設定する*

−　＋
VOLUME/SELECT

| 前面操作ボタン | 機能表示 | 内容 |
|---|---|---|
| VOLUME / SELECT(＋) | ＋ | 値をアップ（最大値まで） |
| | ▶ | 設定値を順送り |
| VOLUME / SELECT(−) | − | 値をダウン（最小値まで） |
| | ◀ | 設定値を逆順送り |

| メニュー項目 | 目的 | 設定値 |
|---|---|---|
| SHARPNESS | 映像の鮮鋭度の調整 | 00↔+1↔+2↔+3↔+4↔+5 |
| COLOR SYSTEM | カラーシステムの設定 | AUTO↔NTSC↔PAL |

＊COLOR SYSTEMの設定は通常、AUTOでご使用ください。
AUTOでの受信が良くないときは受信しているカラーシステムに合わせた専用のモード（NTSCまたはPAL）に設定してください。

### 4 *その他のメニュー項目も設定したいときは、手順2、3を繰り返す*

| 前面操作ボタン | 機能表示 | 内容 |
|---|---|---|
| MENU | EXIT | <MENU>画面から抜け出す |

# メニュー機能の使いかた（つづき）

## <SET-UP MENU>画面の表示と選択（設定）

つぎのセットアップメニュー項目の設定ができます。
- H. POSITION
- WHITE BALANCE
- CONTROL LOCK

**お知らせ**

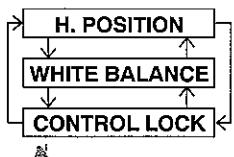
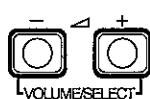
●H. POSITION（水平位置）は前面操作部のINPUT SELECTボタンにより映像入力 (INPUT A、INPUT B )ごとに設定できます。
あらかじめ、前面操作部のINPUT SELECTボタンを選択してください。

### 1 MENUボタンを押しながら、PHASE(⛭)ボタンを押す

<SET-UP MENU>画面が表示されます。

### 2 PHASE(⛭) またはCHROMA(◑)ボタンを押し、メニューの項目を選択する

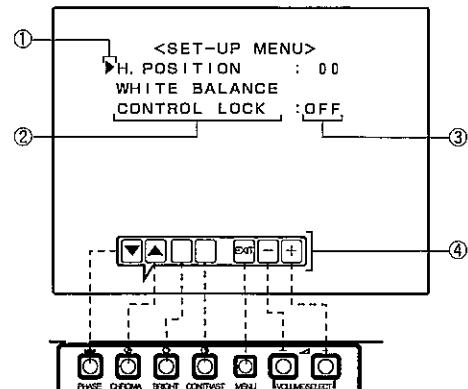
選択されている項目に選択マーク（▶）が付きます。

| 前面操作ボタン | 機能表示 | 内容 |
| --- | --- | --- |
| PHASE（⛭） | ▼ | 選択マーク（▶）を順送り |
| CHROMA（◑） | ▲ | 選択マーク（◀）を逆順送り |

### 3 VOLUME/SELECTボタンを押し、設定する

| 前面操作ボタン | 機能表示 | 内容 |
| --- | --- | --- |
| VOLUME / SELECT(+) | + | 値をアップ（最大値まで） |
| | ▶ | 設定値を順送り |
| | CUTO | カットオフ設定画面の選択 |
| VOLUME / SELECT(−) | − | 値をダウン（最小値まで） |
| | ◀ | 設定値を逆順送り |
| | DRV | ドライブ設定画面の選択 |

**お知らせ**

●WHITE BALANCEの項目については、カットオフまたはドライブの設定画面の選択操作となります。カットオフまたはドライブの設定画面を選択後、機能表示(R/G/B)に対応したボタン(PHASE/CHROMA/BRIGHT)を選択して設定（調整）してください。

●<SET-UP MENU>画面に戻るにはEXIT (MENU)ボタンを押してください。

**<SET-UP MENU>画面**

<前面の操作ボタン>

**1 選択マーク（▶）：**
選択されている項目を示します。

**2 メニュー項目：**
選択できる項目です。

**3 設定表示：**
設定内容（値）を示します。

**4 機能表示：**
前面の操作ボタン(左の７つ)の機能が機能表示に対応した内容になります。

| 機能表示 | 内容 |
| --- | --- |
| ▼ | メニュー項目を順送りで選択 |
| ▲ | メニュー項目を逆順送りで選択 |
| − | 調整の値を下げる（最小まで） |
| + | 調整の値を上げる（最大まで） |
| ▶ | 設定値を順送り |
| ◀ | 設定値を逆順送り |
| EXIT | <SET-UP MENU>画面の退去（解除） |
| DRV | ドライブの調整を選択 |
| CUTO | カットオフの調整を選択 |
| R | 赤信号レベルの調整を選択 |
| G | 緑信号レベルの調整を選択 |
| B | 青信号レベルの調整を選択 |
| DISP | オンスクリーン表示の切・入（ドライブの調整・カットオフの調整のときのみできます。） |

| セットアップメニュー項目 | | 目的 | 設定値 |
|---|---|---|---|
| H. POSITION | | 画面に映る映像の水平位置の調整<br>(+方向:水平位置右に移動/−方向:水平位置左に移動) | −05↔−04←・・・→−01↔00↔+01←・・→+04↔+05 |
| WHITE BALANCE | | 映像のホワイトバランスの調整 | ドライブ調整(DRV)かカットオフ調整(CUTO)を選択します。選択した設定画面に切換わります。<br>機能表示に対応したR/G/Bボタンを選択し調整します。 |
| DRIVE | R.DRIVE | 赤ドライブの調整 | −09↔−08←・・・・・・→−01↔00↔10←・・・・・・→+08↔09 |
| | B.DRIVE | 青ドライブの調整 | −09↔−08←・・・・・・→−01↔00↔01←・・・・・・→+08↔09 |
| CUT OFF | R.CUT OFF | 赤カットオフの調整 | −09↔−08←・・・・・・→−01↔00↔01←・・・・・・→+08↔09 |
| | G.CUT OFF | 緑カットオフの調整 | −09↔−08←・・・・・・→−01↔00↔01←・・・・・・→+08↔09 |
| | B.CUT OFF | 青カットオフの調整 | −09↔−08←・・・・・・→−01↔00↔01←・・・・・・→+08↔09 |
| CONTROL LOCK | | 前面操作ボタンのコントロールロックの設定 | OFF↔ON |

## 4 その他のセットアップメニュー項目も設定したいときは、手順2、3を繰り返す

## 5 終了するにはMENUボタンを押す

MENU

| 前面操作ボタン | 機能表示 | 内容 |
|---|---|---|
| MENU | EXIT | <MENU>画面から抜け出す |

**お知らせ**

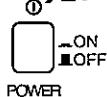
- CONTROL LOCK機能を入(ON)に設定し、前面の操作ボタンを操作すると"CONTROL LOCK ON!"のメッセージが画面に約3秒間表示されます。
- CONTROL LOCK機能は電源を切っても保持されます。
- CONTROL LOCK機能を切(OFF)にするにはMENUボタンを押しながら、PHASEボタンを押し、そしてCONTROL LOCK機能を切(OFF)に設定します。
- CONTROL LOCK機能が入（ON）でもつぎの操作はできます。
  − POWERスイッチの操作
  − VOLUME/SELECTボタンでの音量操作
  − <SET-UP MENU>画面の表示操作

# 設定を初期化するには

## <SET-UP MENU> RESETの画面表示と選択（設定）ー

<MENU>や<SET-UP MENU>画面の項目、映像調整の項目や音量を工場出荷時（初期）の状態に戻すことができます。

### 1 POWER(⏻)スイッチを押して、電源を「切(▮ OFF)」にする

ON
OFF
POWER

### 2 MENUボタンとPHASE( )ボタンの両方のボタンを押したままの状態で、さらにPOWER(⏻)スイッチを押し、電源を「入(▬ ON)」にする

<SET-UP MENU> RESETの画面が表示されます。

**お知らせ**

●電源を「入(▬ON)」にした後、MENUボタンとPHASEボタンを押している時間が短いと<SET-UP MENU>RESETの画面が表示されません。表示画面が出るまで押し続けてください。

### 3 設定する

**●初期化するときは**

CONTRAST(◑)ボタンを押す。

＊初期化が完了し、<SET-UP MENU> RESETの画面が消えます。

**●初期化しないときは**

VOLUME/SELECTボタンの「+」または「−」を押す。

＊設定が初期化されず<SET-UP MENU> RESETの画面が消えます。

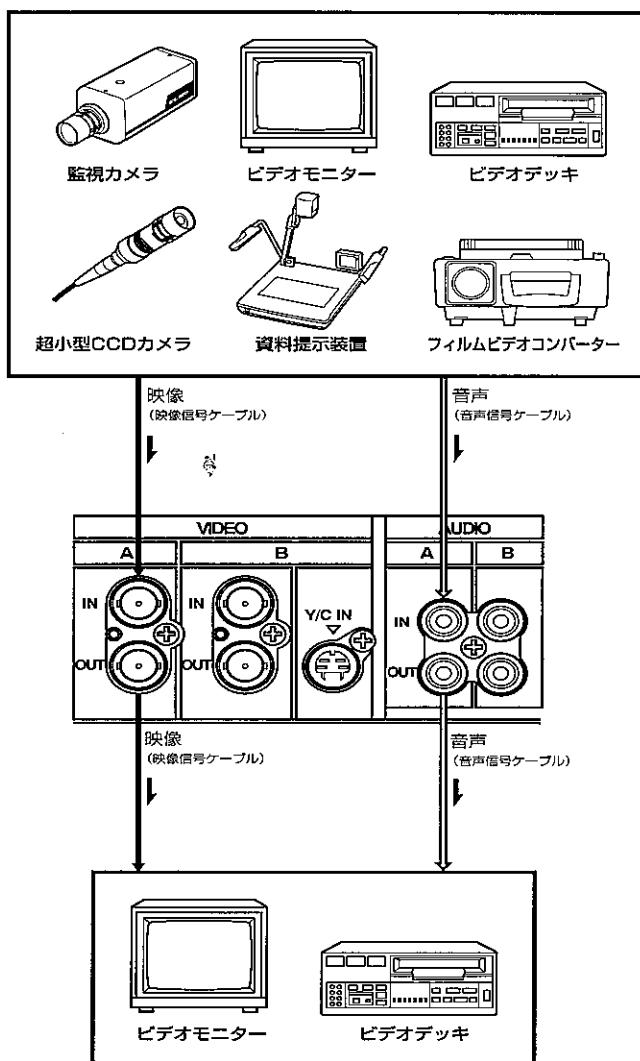
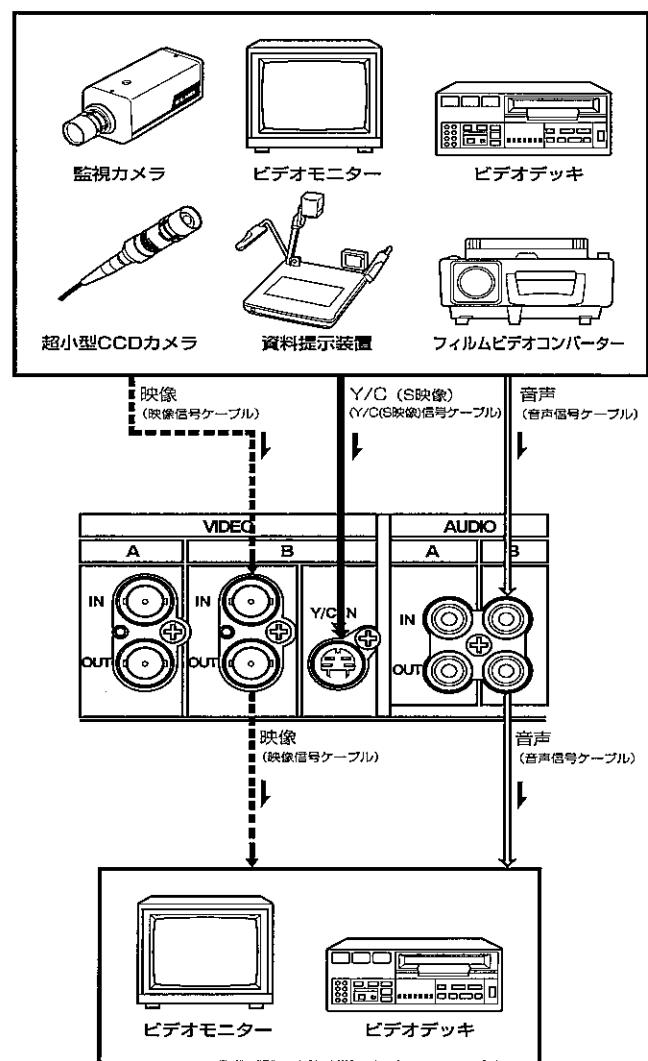
**初期設定値**

| 種類 | 機能（項目） | 初期化（設定値） |
|---|---|---|
| <MENU>画面 | SHARPNESS | 00 |
| | COLOR SYSTEM | AUTO |
| <SET-UP MENU>画面 | H. POSITION | 00 |
| | WHITE BALANCE | |
| | R. CUT OFF | 00 |
| | G. CUT OFF | 00 |
| | B. CUT OFF | 00 |
| | R. DRIVE | 00 |
| | B. DRIVE | 00 |
| | CONTROL LOCK | OFF |
| 映像調整 | PHASE | 00 |
| | CHROMA | 00 |
| | CONTRAST | 00 |
| | BRIGHT | 00 |
| 音量 | VOLUME | 20 |

# 基本接続のしかた

(お願いとお知らせ)

●接続するときは各機器の電源を切ってください。
●図は接続例を示したものです。
機器によって端子の接続方法が異なる場合がありますので、接続する機器の説明書をよくお読みください。
●各入力端子（IN）とその出力端子（OUT）はブリッジ接続端子（機能）です。ただし、Y/C入力端子（Y/C IN）の出力端子（OUT）はありません。
●ブリッジ出力端子（OUT）に機器を接続しないときは、ブリッジ出力端子（OUT）にケーブルを接続しないでください。
ブリッジ出力端子（OUT）にケーブルを接続することにより、終端抵抗がオープンになる機能（自動終端機能）になっています。
●ブリッジ接続を行なうときは、入力端子（IN）とその出力端子（OUT）をそれぞれ別のビデオ機器につないでください。
（例えば、同じビデオデッキにつないだときは、ビデオデッキの再生中を除き、発振現象が起きます。これは、機器間を同じ信号が回るために起こる現象で、故障ではありません。）
●前面操作部のINPUT SELECTボタンで映像入力（INPUT A／INPUT B）を選びます。

## ■ VIDEO A 基本接続例（入力を INPUT A にする場合）

## ■ VIDEO B 基本接続例（入力を INPUT B にする場合）

# 故障かなと思ったら（トラブルシューティング）

修理をご依頼される前に、次の点をお調べください。

| 症状 | ここを確認してください | 対処方法 |
|---|---|---|
| 電源が入らない | 差し込みプラグがゆるんだり、はずれたりしていませんか。 | プラグを確実に差し込んでください。 |
| 電源が入っているのに映像が出ない | 接続機器から、信号が出ていますか。 | 接続機器を正しく設定してください。 |
| | 入力の切り換えは正しいですか。 | INPUT SELECT ボタンで入力を切り換えてみてください。（8ページ参照） |
| | 映像ケーブルがはずれていませんか。 | 映像ケーブルを確実に接続してください。（13ページ参照） |
| 音が出ない | 接続機器から、信号が出ていますか。 | 接続機器を正しく設定してください。 |
| | 音量が最小になっていませんか。 | VOLUME/SELECT ボタンで音量を調整してみてください。（8ページ参照） |
| | 音声ケーブルがはずれていませんか。 | 音声ケーブルを確実に接続してください。（13ページ参照） |
| 映像が揺れる | 近くにモータ、変圧器等強い磁界を発生するものがありませんか。 | 映像が揺れなくなるまで、離してください。 |
| 色がつかない、色がおかしい、映像が暗い | カラーシステムの選択は正しいですか。 | <MENU>画面の COLOR SYSTEM の設定を「AUTO」にしてみてください。（9ページ参照） |
| | 画像調整（CONTRAST、BRIGHT、CHROMA、PHASE）が変わっていませんか。 | 各画像調整を標準にしてみてください。（8ページ参照） |
| 映像の一部が、色むらになったり色ズレしている | 近くにスピーカーや、磁石等がありませんか。また、近づけませんでしたか。 | スピーカーや磁界等を遠ざけてから一度電源を切り、30分以上経過後、再度電源を入れ直してください。 |
| 前面の操作ボタンが働かない | 前面操作ボタンのコントロールがロックされていませんか。（CONTROL LOCK 機能を「入（ON）」にしていませんか。） | <SET-UP MENU>画面の CONTROL LOCK を「切（OFF）」にしてください。（10、11ページ参照） |

**このようなときは故障ではありません**

●画面に白い服などの明るい画像が静止しているとき、その部分に色が付くことがあります。
これはブラウン管の構造によるもので、明るい画像がなくなれば消えます。

●ブラウン管に手を触れると弱い電気を感じることがありますが、これはブラウン管が静電気を帯びているためで、人体に影響はありません。

●部屋の温度変化により、モニターから「ミシッ」という音がすることがあります。画面に異常がなければ心配はありません。

●モニターを2台以上ならべて使用すると、画像がゆれたり、ノイズがでたりすることがあります。これは相互干渉しているためで、故障ではありません。
モニター間を影響がなくなるまで離したり、使っていないモニターの電源を切るなどしてください。

# 保証とアフターサービス（必ずお読みください）

## 保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。ただし、ブラウン管については2年間です。

## 補修用性能部品の最低保有期間

カラービデオモニターの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ご不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。

## 修理を依頼されるときは

修理をご依頼になる前に14ページの「故障かなと思ったら」にしたがって確認をしてください。それでも不具合や異常があるときは、電源を切り、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。

**■保証期間中は**

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

**■保証期間が過ぎているときは**

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

**■ご連絡していただきたい内容**

| 品　名 | カラービデオモニター |
|---|---|
| 型　名 | EM-141S |
| お買い上げ日 | 年　月　日 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |
| ご住所 | 付近の目印等も合わせて |
| お名前 | |
| 電話番号 | （　）　－ |
| 訪問ご希望日 | |

**■修理料金のしくみ**

| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です。 |
|---|---|

＋

| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |
|---|---|

＋

| 出張料 | 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。 |
|---|---|

| 便利メモ | お買い上げの販売店　（　）　－ |
|---|---|

## 愛情点検　●長年ご使用のプロジェクターの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

| このような症状はありませんか | ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。<br>●上下、または左右の映像が欠けて映る。<br>●映像が時々、消えることがある。<br>●変なにおいがしたり、煙が出たりする。<br>●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 |
|---|---|

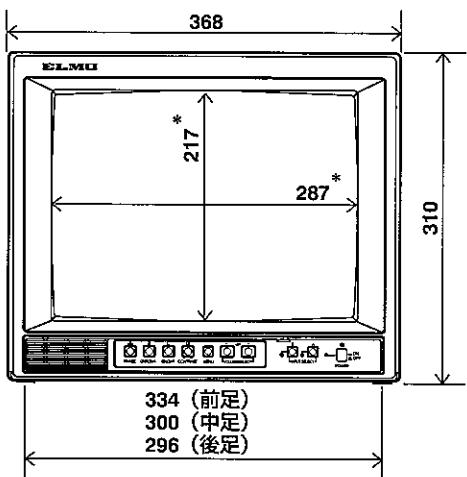
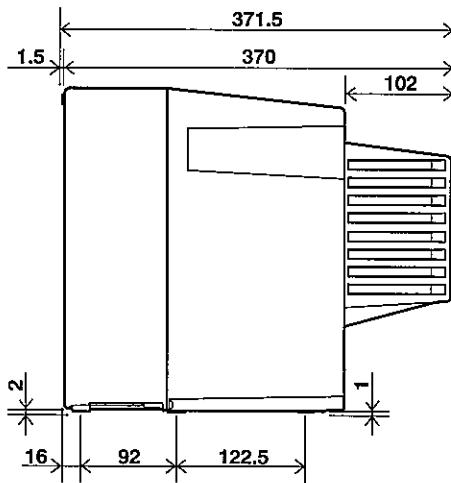
| ご使用を中止 | 故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。 |
|---|---|

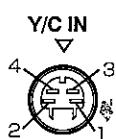
# 主な仕様

| 型名 | | EM-141S |
|---|---|---|
| 種類 | | カラービデオモニター |
| カラー方式 | | PAL、NTSC (3.58)方式 |
| ブラウン管 | | 14型、90°偏向、インライン形電子銃、<br>垂直線トリオタイプ<br>(ストライプピッチ0.64 mm) |
| 有効画面寸法 | | 横幅　280.8 mm<br>高さ　210.6 mm<br>対角　335.4 mm |
| 走査周波数 | | 水平：15.734 kHz (NTSC)、15.625 kHz (PAL)<br>垂直：59.94 Hz (NTSC)、50 Hz (PAL) |
| 入力端子 | VIDEO A | コンポジットビデオ：1系統、BNCコネクターx 2、<br>1 Vp-p、75 Ω、同期負<br>(ブリッジ接続可、自動終端) |
| | VIDEO B | コンポジットビデオ：1系統、BNCコネクターx 2、<br>1 Vp-p、75 Ω、同期負<br>(ブリッジ接続可、自動終端) |
| | | Y/C：1系統、ミニDIN4ピンコネクターx 1<br>Y：1.0 Vp-p、75 Ω<br>C：0.286 Vp-p、75 Ω (NTSC)、0.3 Vp-p、75 Ω (PAL) |
| | AUDIO A | 1系統（モノラル）、RCAピンx 2、0.5 V rms、ハイインピーダンス<br>(ブリッジ接続可) |
| | AUDIO B | 1系統（モノラル）、RCAピンx 2、0.5 Vrms、ハイインピーダンス<br>(ブリッジ接続可) |
| 音声出力 | | 1 W（モノラル） |
| スピーカー | | 8 cm 丸型x 1、インピーダンス 8 Ω |
| 環境条件 | | 使用周囲温度：0～40 °C<br>使用周囲湿度：20～80%（非結露） |
| 使用電源 | | AC 100V、50/60 Hz共用 |
| 消費電力 | | 55 W |
| 外形寸法 | | 横幅　368 mm<br>高さ　310 mm<br>奥行　371.5 mm |
| 質量 | | 約　9.6 kg |
| 付属品 | | 電源コード（約 2 m）x 1 |

※ このモニターを使用できるのは日本国内のみで、外国ではカラー方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This monitor set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
※ モニターの型 (14型等) は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。
※ 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張、省略、合成をしていますので、実物とは多少異なる場合があります。
※ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

## ■外形寸法図

（単位：mm）

＊印の寸法は、フロントパネルの寸法です。

## ■Y/C（ミニDIN4ピン）端子の仕様

| ピン番号 | 信号 |
|---|---|
| 1 | GND(Y) |
| 2 | GND(C) |
| 3 | Y |
| 4 | C |

ELMO 株式会社 エルモ社

製品についてのお問合わせは、最寄りの弊社支店・営業所へ

| | | | |
|---|---|---|---|
| 本　　社 | 〒467-8567 | 名古屋市瑞穂区明前町6番14号 | TEL(052)811-5131 |
| 東京本部 | 〒108-0073 | 東京都港区三田3丁目7番16号 | TEL(03)3453-6928 |
| 東京支店 | 〒108-0073 | 東京都港区三田3丁目7番16号 | TEL(03)3453-6471 |
| 名古屋支店 | 〒467-8567 | 名古屋市瑞穂区明前町6番14号 | TEL(052)824-1571 |
| 大阪支店 | 〒540-0039 | 大阪市中央区東高麗町2番4号 | TEL(06)6942-3221 |
| 九州支店 | 〒812-0027 | 福岡市博多区下川端町10番10号 | TEL(092)281-4131 |
| 北海道営業所 | 〒001-0012 | 札幌市北区北12条西2丁目4番地 | TEL(011)717-7221 |
| 仙台営業所 | 〒980-0021 | 仙台市青葉区中央4丁目10番14号エノトセーフビル | TEL(022)266-3255 |
| 横浜営業所 | 〒240-0023 | 横浜市保土ヶ谷区岩井町11番地ダイアナプラザ保土ヶ谷 | TEL(045)333-9142 |
| 広島営業所 | 〒730-0037 | 広島市中区中町8番12号広島グリーンビル | TEL(082)248-4800 |


LCT0362-001A-H
1298-Tu-EM-JMT
Printed in Thailand